

第 4 期山形県ツキノワグマ管理計画の進捗状況について

1 個体数管理の実施

(1) 目標

令和 8 年度末の生息数水準 概ね 2,000 頭

(2) 実績

(単位：頭)

	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
年度当初推定生息頭数	2,425	2,361	2,402	2,300	2,053
①春季捕獲（個体数調整）	88	77	80	71	64
②有害捕獲	130	334	578	180	247
うち、錯誤捕獲 ※1	-	-	-	-	83
③狩 猟	40	15	25	25	13
④捕 獲 計	258	426	683	276	324
⑤放獣数	2	0	2	0	1
⑥捕殺数（④－⑤）	256	426	681	276	323
捕獲水準（上限）※2	380	370	340	310	340
春季捕獲許可数	204	211	224	112	114
狩猟の自粛要請	-	-	-	-	-

※1 錯誤捕獲の情報収集を R 4 から開始

※2 H28 以前は捕獲数上限、H29 以降は捕獲水準

(3) 課題及び対応方針

・生息数の推定方法について、現状の春季捕獲時の目視調査は天候の影響を受けやすく、カメラトラップ調査は生息個体数の推定結果が得られない場合があるため、次期計画に向け、限られた予算の中で生息数を推定する又はトレンドを把握する方法の検討をする。

（例）アンケート調査、既存設置カメラのデータを活用など

・錯誤捕獲は、ほぼ有害捕獲（捕殺）になっている。加害獣以外の錯誤捕獲については、放獣体制の整備を進める必要がある。（4 錯誤捕獲されたツキノワグマを放獣する人材の確保）

2 人身被害の防止

(1) 目標

排除地域及び防除地域における人身被害 ゼロ

(2) 実績

年度	月	地域	場所	状況	地域区分
R4	5月	庄内	酒田市山元	山菜採り	緩衝・生息地域
	5月	庄内	酒田市赤剥	タケノコ採り	緩衝・生息地域
R5	5月	置賜	小国町五味沢	山菜採り	緩衝・生息地域
	7月	置賜	小国町小国小坂町	林道ランニング中	緩衝・生息地域
	8月	最上	真室川町大沢	キノコ採り	緩衝・生息地域
	8月	置賜	白鷹町山口	自宅前	排除・防除地域

ツキノワグマ月別人身被害件数

(R5.9.17現在)

月	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		前年比較	
		累計		累計		累計		累計		累計		累計		累計
1		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0	±0
2		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0	±0
3		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0	±0
4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	±0	±0
5	0	1	0	0	1	1	0	0	2	2	1	1	▲1	▲1
6	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	±0	▲1
7	0	1	1	1	0	1	0	0	0	2	1	2	+1	±0
8	0	1	0	1	1	2	0	0	0	2	2	4	+2	+2
9	0	1	1	2	0	2	0	0	0	2	0			
10	0	1	2	4	3	5	0	0	0	2				
11	0	1	0	4	0	5	0	0	0	2				
12	0	1	0	4	0	5	0	0	0	2				
計	1		4		5		0		2		4		+2	

(3) 課題及び対応方針

防除・排除地域での人身被害の現場では、自宅敷地内に野菜を廃棄している状態であった。

クマを排除地域・防除地域に出没させないための対策について、周知を行っているものの、認知されていない又は実施に至っていないことなどから、人身被害が発生している。出没防止対策について、周知を継続するとともに、認知及び実施につなげるための対策を検討する。

3 農作物被害の軽減

(1) 目標

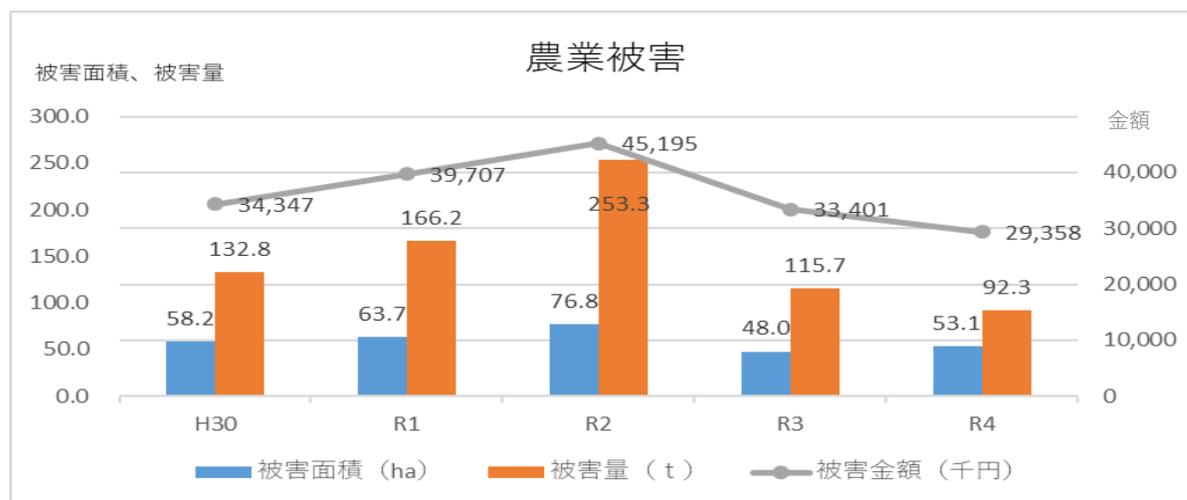
農作物被害額 29,180 千円以下

地域	H29～R2 の平均 (基準)	目標 R7 (基準比 75%)
村山地域	26,602千円	19,951千円
最上地域	494千円	371千円
置賜地域	10,079千円	7,559千円
庄内地域	1,732千円	1,299千円
合計	38,907千円	29,180千円

(2) 実績

地域	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)※ (基準比)
村山	25,651 千円	26,856 千円	27,531 千円	26,193 千円	19,157千円 (72.0%)
最上	42 千円	230 千円	638 千円	97 千円	51千円 (10.3%)
置賜	7,900 千円	11,826 千円	12,994 千円	5,914 千円	8,944千円 (88.7%)
庄内	735 千円	795 千円	4,032 千円	1,197 千円	1,207千円 (69.7%)
合計	34,347 千円	39,707 千円	45,195 千円	33,401 千円	29,358千円 (75.5%)

※R4 は速報値



(3) 課題及び対応方針

令和4年度の農作物被害額は29,358千円となり、基準比75.5%となり、令和7年度の目標である基準比75%に近い額となった。置賜を除く地域は基準比75%以下となり、置賜地域は基準比88.7%となった。置賜地域の中でも、被害額が基準比の4倍になったところや、被害がなくなったところがあるなど市町によってバラつきがあった。被害額が基準比の4倍になった市は、果樹の被害額が大幅に増えている。理由について市に確認したところ、令和4年度はクマの出没が増え、これまで出没していなかった場所に出没したため、果樹の被害が多くなったと(被害圃場へは電気柵を設置済み)の回答が得られた。

被害のある圃場を中心に侵入防止柵設置等の補助を継続していく。

4 錯誤捕獲されたツキノワグマを放獣する人材の確保

(1) 目標

1名より多く

(2) 実績

1名

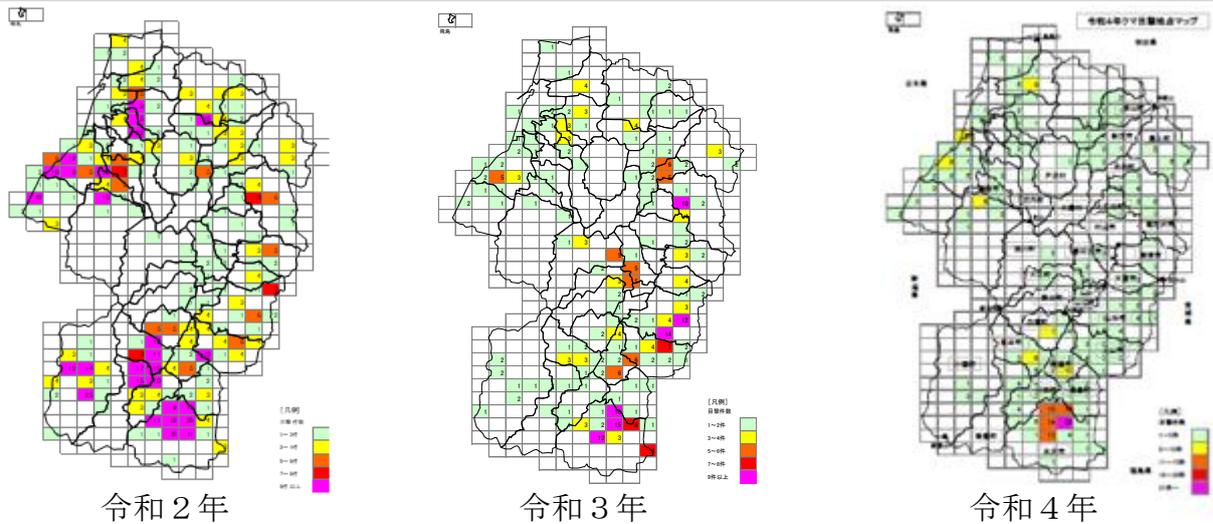
・麻酔銃等購入費の補助(一般社団法人山形県猟友会への補助)事業【令和5年度新規】…庄内地区の猟友会員への補助を予定

(3) 課題及び対応方針

- ・麻酔銃を購入しただけでは、ツキノワグマを放獣することはできないため、使用機会が必要となるが、大型鳥獣放野等業務委託を利用しない場合の放獣には費用負担などが伴うことから放獣に至っていない。
- ・速やかに放獣するためには、放獣県内各地域に1人程度、麻酔銃により放獣できる人がいる体制が望まれる。
- ・現在行っている大型鳥獣放野等業務委託での錯誤捕獲の放獣とのすみわけが必要である。

第4期山形県ツキノワグマ管理計画のモニタリングについて

1 出没情報（目撃情報）



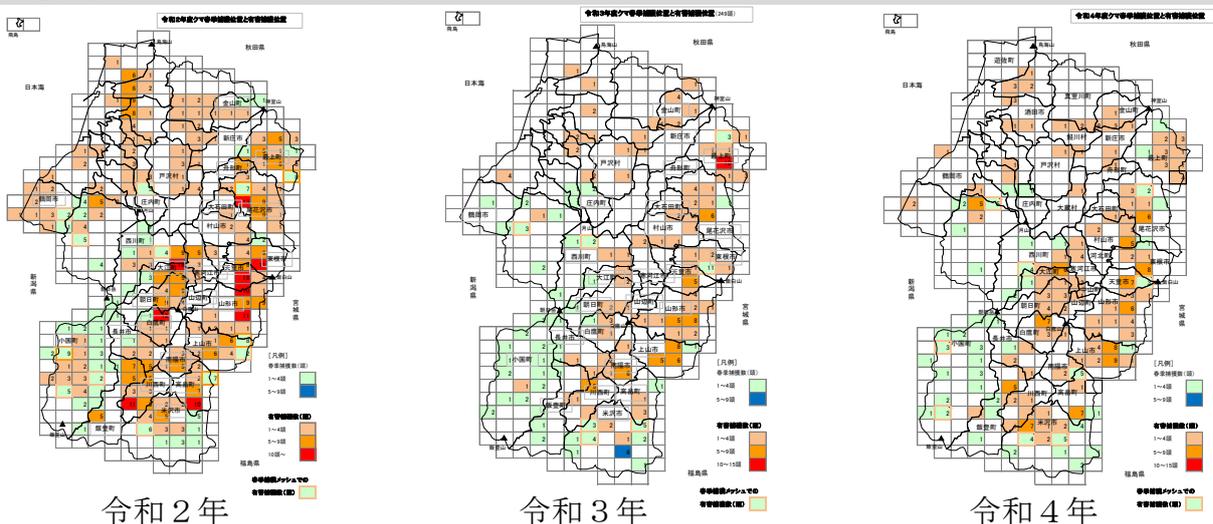
ツキノワグマ月別目撃件数

(R5.9.17現在)

月	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		前年比較	
		累計		累計		累計		累計		累計		累計		累計
1		0	0	0	5	5	3	3	0	0	1	1	+1	+1
2		0	0	0	3	8	3	6	0	0	0	1	±0	+1
3	1	1	2	2	1	9	1	7	2	2	2	3	±0	+1
4	19	20	11	13	9	18	9	16	8	10	14	17	+6	+7
5	48	68	38	51	42	60	33	49	56	66	93	110	+37	+44
6	85	153	93	144	96	156	71	120	123	189	137	247	+14	+58
7	83	236	101	245	98	254	80	200	105	294	115	362	+10	+68
8	46	282	56	301	79	333	53	253	41	335	66	428	+25	+93
9	10	292	75	376	96	429	13	266	23	358	50			
10	15	307	46	422	261	690	16	282	11	369				
11	12	319	26	448	91	781	7	289	6	375				
12	4	323	2	450	14	795	2	291	1	376				
計	323		450		795		291		376		478		+93	

※「人的被害」及び「出没（足跡等の痕跡のみの場合）」は含まない。

2 捕獲情報 (春季+有害)



ツキノワグマ月別捕獲頭数

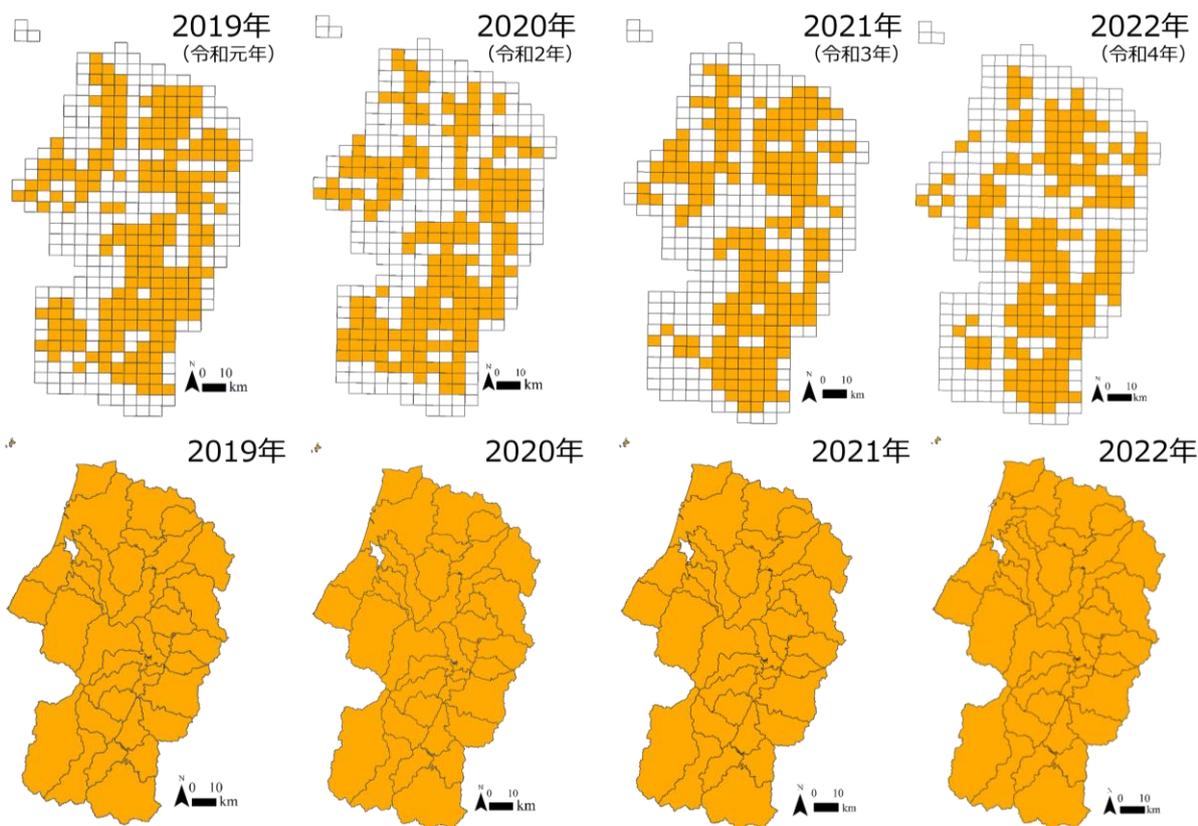
(R5.8.31現在)

月	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		前年度比較	
		累計		累計		累計		累計		累計		累計		累計
4	88	88	63	63	66	66	64	64	58	58	46	46	▲ 12	▲ 12
5	10	98	27	90	35	101	22	86	21	79	18	64	▲ 3	▲ 15
6	22	120	24	114	25	126	35	121	44	123	35	99	▲ 9	▲ 24
7	30	150	65	179	44	170	51	172	59	182	59	158	±0	▲ 24
8	39	189	70	249	94	264	38	210	81	263	49	207	▲ 32	▲ 56
9	11	200	91	340	102	366	21	231	40	303				
10	5	205	40	380	182	548	13	244	5	308				
11	12	217	27	407	104	652	4	248	3	311				
12	1	218	4	411	5	657	3	251	0	311				
1	0	218		411	1	658	0	251	0	311				
2	0	218		411	0	658	0	251	0	311				
3	0	218		411	0	658	0	251	0	311				
狩猟	40	258	15	426	25	683	25	276	13	324				
計	258		426		683		276		324		207		▲ 56	

※捕獲数は放獣されたものを含むため、捕殺数ではない。

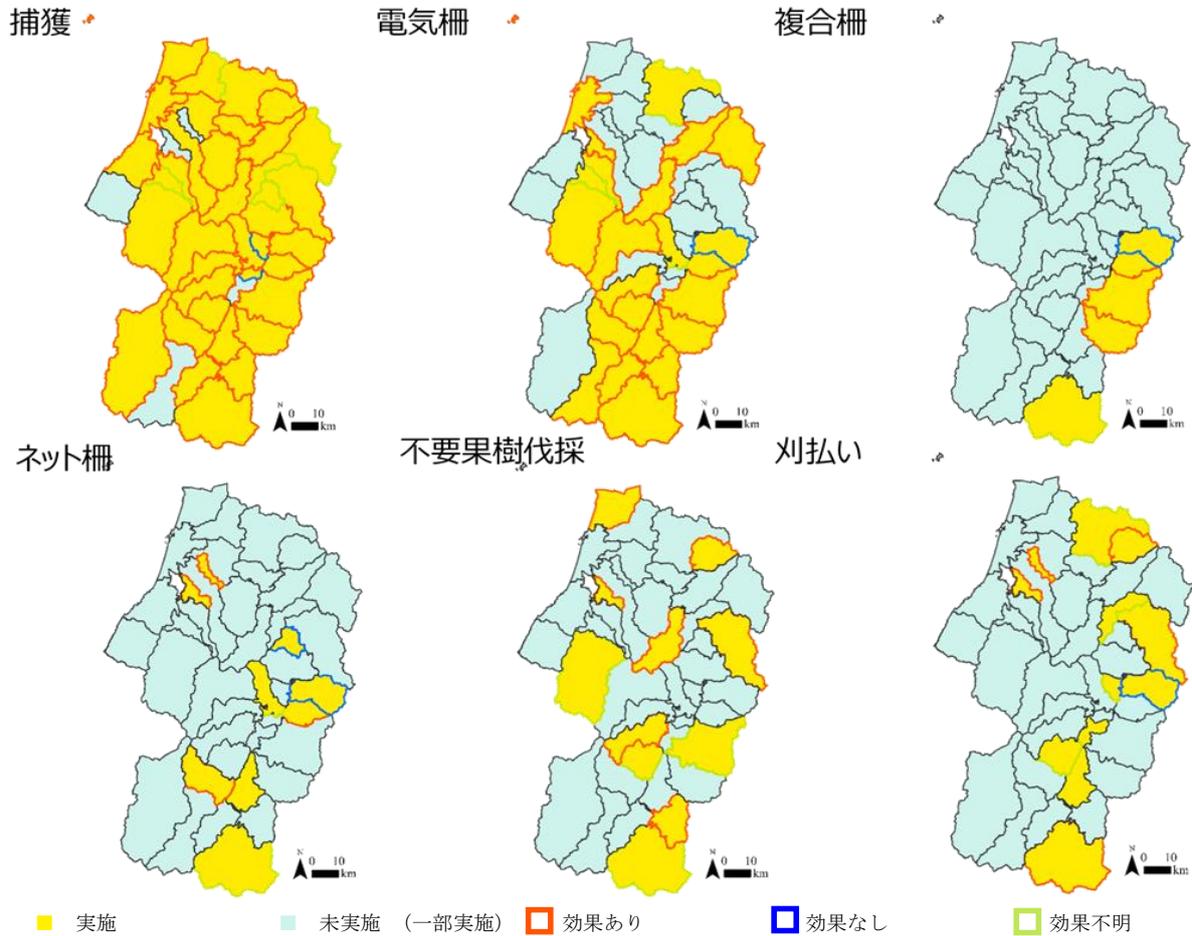
市町村別捕獲頭数 (R2～R4) は別途記載

3 生息数推定 (生息動向の変化) …令和4年度大型野生動物生息動向調査報告書から



■目撃あり □目撃なし

クマの生息動向の変化 (上段: 5kmメッシュ、下段: 市町村別)



クマの市町村別被害対策実施状況とその効果

4 生息環境（豊凶調査）

令和5年度ブナ豊凶予測について

- 目的
森林の更新や野生動物の生息動向に影響を与えると考えられる、ブナの豊凶を調査し、森林生態系等への影響や異常を察知し、その原因を解明します。
- ブナの豊凶予測の方法
ブナの豊凶予測は、春先にブナの雄花が落下する性質を利用して、雄花の数から雌花の数を推定し、推定した雌花の数により豊凶について判定しています。



なお、この豊凶予測は、平成27年度まで行った山形大学農学部との共同研究の成果を基に判定しています。（山形県では、およそ5月頃雄花が落下します。）

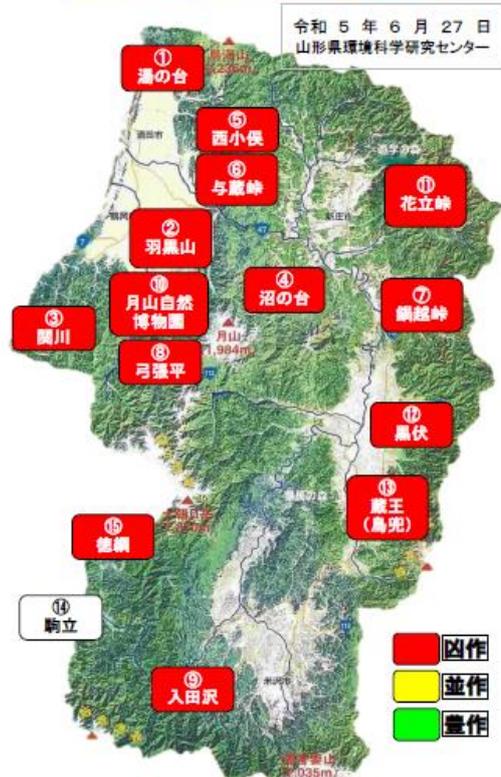
- 調査方法及び調査時期
県内15カ所のブナ林の調査地にトラップ（面積約1㎡の円形ネット）を設置し、落下したブナの雄花を数えます。4月末から6月に調査し、豊凶予測を行います。
- ブナ雌花の推定式及びブナの豊凶予測方法
平成16年から令和4年までの豊凶調査で得られたブナ雄花数及びブナの種子数から、ブナ雌花数（種子数）を推定する式を求め、推定した雌花の数により豊凶を予測します。

◆令和5年度の雌花の推定式◆
推定の雌花数 = 雄花数 × 0.33939 + 31.797

調査地番号	調査箇所	雄花数 (個/㎡)	今年の推定 雌花数 (個/㎡) (A)	豊凶		
				(A) < 90	90 ≤ (A) < 350	(A) ≥ 350
1	湯の台	0.0	31.8	凶作	並作	豊作
2	羽黒山	3.8	33.1	凶作	並作	豊作
3	蘭川	14.0	36.5	凶作	並作	豊作
4	沼の台	9.2	34.9	凶作	並作	豊作
5	西小俣	0.6	32.0	凶作	並作	豊作
6	与藏峠	0.0	31.8	凶作	並作	豊作
7	鍋越峠	9.2	34.9	凶作	並作	豊作
8	弓張平	9.7	35.1	凶作	並作	豊作
9	入田沢	0.0	31.8	凶作	並作	豊作
10	月山自然博物館	0.0	31.8	凶作	並作	豊作
11	花立峠	9.6	35.1	凶作	並作	豊作
12	黒伏	11.3	35.6	凶作	並作	豊作
13	蔵王(鳥兜)	0.4	31.9	凶作	並作	豊作
14	駒立	—	—	判定できず※		
15	徳綱	0.0	31.8	凶作	並作	豊作

※土砂崩れで雄花の回収できず

ブナ豊凶予測箇所 位置図



ツキノワグマの市町村別捕獲数の推移

(頭)

市町村	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
	春季	有害	狩猟	計	春季	有害	狩猟	計	春季	有害	狩猟	計
山形市		45	4	49		24	1	25		21		21
上山市	4	18	2	24	1	18		19	1	24		25
天童市		37	2	39		8		8		11		11
山辺町												
中山町										1		1
寒河江市		8		8		2		2		7		7
河北町		3		3								
西川町	4	20		24	3	4		7	4	8		12
朝日町		44		44		4		4		19		19
大江町	4	18		22	2	1	1	4	2	3		5
村山市		11		11		3		3	1	10		11
東根市	2	20		22	1	14	1	16	2	11	5	18
尾花沢市	1	48		49	1	16	1	18	2	13	4	19
大石田町		1	1	2		2		2		1		1
村山 計	15	273	9	297	8	96	4	108	12	129	9	150
新庄市		1		1						2		2
金山町	2	2		4		7		7		5	1	6
最上町	3	34	2	39	2	17	1	20	2	17	1	20
舟形町		10		10		2		2				
真室川町		10		10		1		1		1		1
大蔵村		4	1	5						1		1
鮭川村		5		5		3		3		5		5
戸沢村		6		6		2		2		1		1
最上 計	5	72	3	80	2	32	1	35	2	32	2	36
米沢市	16	23	4	43	19	7	9	35	13	20		33
南陽市		12		12		8		8		6		6
高島町	4	22	2	28	1	4	3	8	3	8		11
川西町		25		25		2		2		5		5
長井市	1	8		9	2	3		5	1	3		4
小国町	22	28		50	22	1	4	27	21	3		24
白鷹町	1	7		8	1	4		5		8	1	9
飯豊町	1	20		21	3	6	3	12	5	5	1	11
置賜 計	45	145	6	196	48	35	19	102	43	58	2	103
鶴岡市	13	40	6	59	11	6	1	18	6	17		23
酒田市		33		33		4		4		10		10
三川町		1		1								
庄内町	2	6		8	2	6		8	1			1
遊佐町		8	1	9		1		1		1		1
庄内 計	15	88	7	110	13	17	1	31	7	28		35
合 計	80	578	25	683	71	180	25	276	64	247	13	324

令和4年度の値は速報値

ツキノワグマの市町村別捕獲数の推移

(頭)

市町村	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
	春季	有害	狩猟	計	春季	有害	狩猟	計	春季	有害	狩猟	計
山形市		45	4	49		24	1	25		21		21
上山市	4	18	2	24	1	18		19	1	24		25
天童市		37	2	39		8		8		11		11
山辺町												
中山町										1		1
寒河江市		8		8		2		2		7		7
河北町		3		3								
西川町	4	20		24	3	4		7	4	8		12
朝日町		44		44		4		4		19		19
大江町	4	18		22	2	1	1	4	2	3		5
村山市		11		11		3		3	1	10		11
東根市	2	20		22	1	14	1	16	2	11	5	18
尾花沢市	1	48		49	1	16	1	18	2	13	4	19
大石田町		1	1	2		2		2		1		1
村山 計	15	273	9	297	8	96	4	108	12	129	9	150
新庄市		1		1						2		2
金山町	2	2		4		7		7		5	1	6
最上町	3	34	2	39	2	17	1	20	2	17	1	20
舟形町		10		10		2		2				
真室川町		10		10		1		1		1		1
大蔵村		4	1	5						1		1
鮭川村		5		5		3		3		5		5
戸沢村		6		6		2		2		1		1
最上 計	5	72	3	80	2	32	1	35	2	32	2	36
米沢市	16	23	4	43	19	7	9	35	13	20		33
南陽市		12		12		8		8		6		6
高畠町	4	22	2	28	1	4	3	8	3	8		11
川西町		25		25		2		2		5		5
長井市	1	8		9	2	3		5	1	3		4
小国町	22	28		50	22	1	4	27	21	3		24
白鷹町	1	7		8	1	4		5		8	1	9
飯豊町	1	20		21	3	6	3	12	5	5	1	11
置賜 計	45	145	6	196	48	35	19	102	43	58	2	103
鶴岡市	13	40	6	59	11	6	1	18	6	17		23
酒田市		33		33		4		4		10		10
三川町		1		1								
庄内町	2	6		8	2	6		8	1			1
遊佐町		8	1	9		1		1		1		1
庄内 計	15	88	7	110	13	17	1	31	7	28		35
合 計	80	578	25	683	71	180	25	276	64	247	13	324

令和4年度の値は速報値

